

私立 千葉商科大学付属高等学校 シラバス

英語科「英語コミュニケーションⅡ（2年商業科）」	単位数	4単位	学科	商業科
	学年	2年	組	J・K組

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	英語コミュニケーションⅠで学習した内容と新しく学習する英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解をさらに深めるとともに、これらの知識を用いて主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
-------	---

育成する資質能力	「友愛」「創造性」「思考力」「人間関係力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
評価の 内容	既存の知識や技能と関連付けて、新しい知識を習得し、それらを活用することができるか。	場面や状況に応じて、伝えられたことや文章を理解することができ、自分の考えや意見を論理的に表現することができるか。	外国語を通して、異文化理解を深め、主体的に学ぼうとしているか。
評価 方法	・定期考査90％ ・全校一斉英単語テスト10％	・定期考査50％ ・授業内課題50％	・課題提出50％ ・行動観察50％
配分	約50％	約40％	約10％

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、 他教科との関連など）
第 1 学 期	Lesson 1 A Colorful Island ブルーノ島	Lesson1 海外で行ってみたい場所について、英語で述べるのが目標です。 関係代名詞 what の用法を理解し、海外の観光地について学びます。	週1時間ネイティブ教員授業
	Lesson 2 With the Beatles サムのリクエスト	Lesson2 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べるのが目標です。 比較表現を理解し、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学びます。	
	Lesson 3 Wild Men ワイルドマンの世界	Lesson3 身近な行事について、英語で紹介することが目標です。	

	Lesson 4 Little Hero ハチドリのしずく	it を用いた文の用法を理解し、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学びます。 Lesson4 自分の好きな物語を英語で紹介することが目標です。 間接疑問文の用法を理解し、ハチドリやハチド리를主人公にした物語について学びます。	
第2学期	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語 Lesson 6 Seeds for Future Generations 伝統野菜を未来につなぐ Lesson 7 Over the Wall アートで世界をつなぐ Lesson 8 Inspiration from Nature 自然のデザインに学ぶ	Lesson5 日本の伝統文化について、英語で説明することが目標です。 不定詞を含む表現を理解し、歌舞伎と隈取について学びます。 Lesson 6 地元で有名な場所やものについて、英語で説明することが目標です。 動詞の目的語になる if 節を理解し、伝統の継続について学びます。 Lesson 7 世界の人々と交流する方法について、英語で述べることを目標です。 関係副詞の where, when を理解し、世界の人々と交流する方法について学びます。 Lesson8 自然界のデザインをヒントにした製品について英語で発表することが目標です。 知覚動詞の用法を理解し、生物模倣について学びます。	週1時間ネイティブ教員授業
第3学期	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実 Lesson 10 Fighting Angel ナイチンゲール	Lesson9 社会的な問題について、英語で意見を述べることを目標です。 使役動詞の用法を理解し、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学びます。 Lesson 10 人を助ける職業について、英語で説明することが目標です。	週1時間ネイティブ教員授業

		分詞構文を理解し，医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学びます。	
--	--	---	--

使用教科書	東京書籍『All Aboard! English Communication II』
副教材	東京書籍『All Aboard! English Communication II ワークブック（スタンダード）』 駿台文庫『システム英単語』 駿台文庫『システム英単語 For Starters』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	復習は必須です。授業を受けただけでは，記憶にも残りませんし，もちろん定着もしません。英語を学ぶ上で大切なことは継続することです。 皆さんは今，なぜ日本語が読めたり，書いたり，話したりできているのでしょうか。それは毎日使ってきたからです。英語も日本語と同じ言語です。毎日の積み重ねが結果につながりますので，根気よくがんばりましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	守ってほしいことは2つです。1つ目は間違いを恐れないことです。正しい答えを待つのではなく，最初は自分なりの答えを出してみてください。出した答えが間違っていたとしてもなにも悪くありません。それは直せばいいだけの話です。大切なことは自分で考えることです。 2つ目は楽しむことです。皆さんの身の回りにもたくさんの英語が隠れています。将来使う，使わないに関わらず，興味を持ち，身の回りで使われている英語と結び付けながら，勉強していきましょう。
その他のアドバイス	地道な努力の先には，必ず良い結果が待っています。